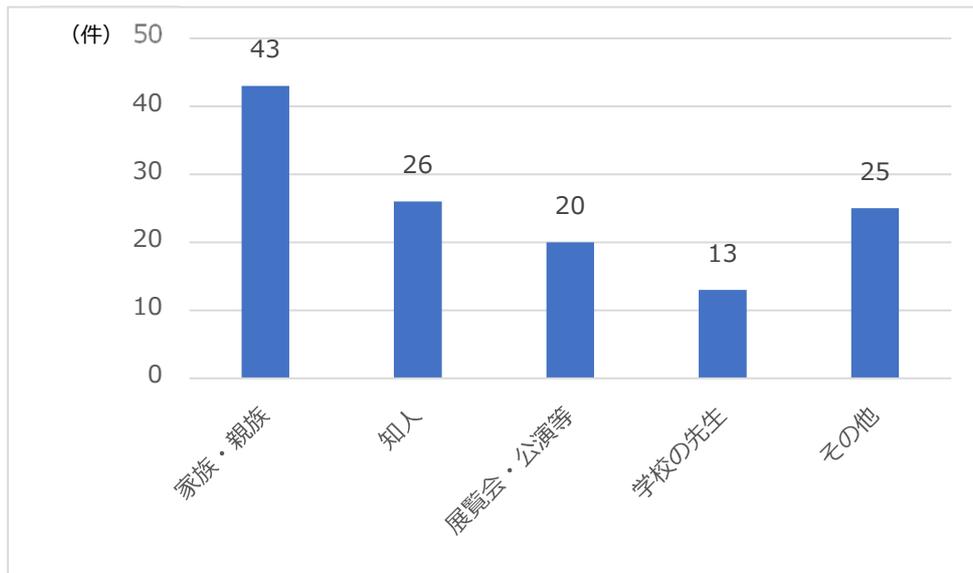


現状分析（豊田市の文化芸術の未来に向けたアンケート調査）

調査期間	対象	配布数	回収数	回収率
令和6年12月	豊田文化団体協議会会員（団体・個人）	240件	99件	41.2%

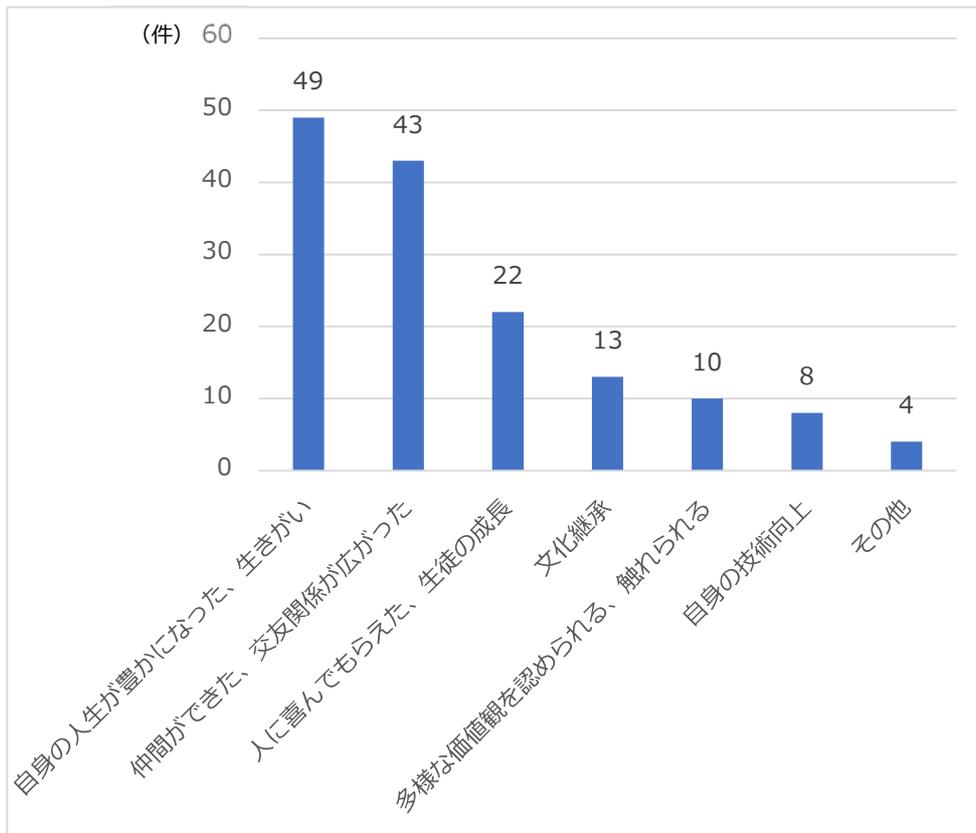
○自身が文化芸術に興味を持ったきっかけは、家族等の影響が大きいことが分かった。

■文化芸術に興味を持ったきっかけ



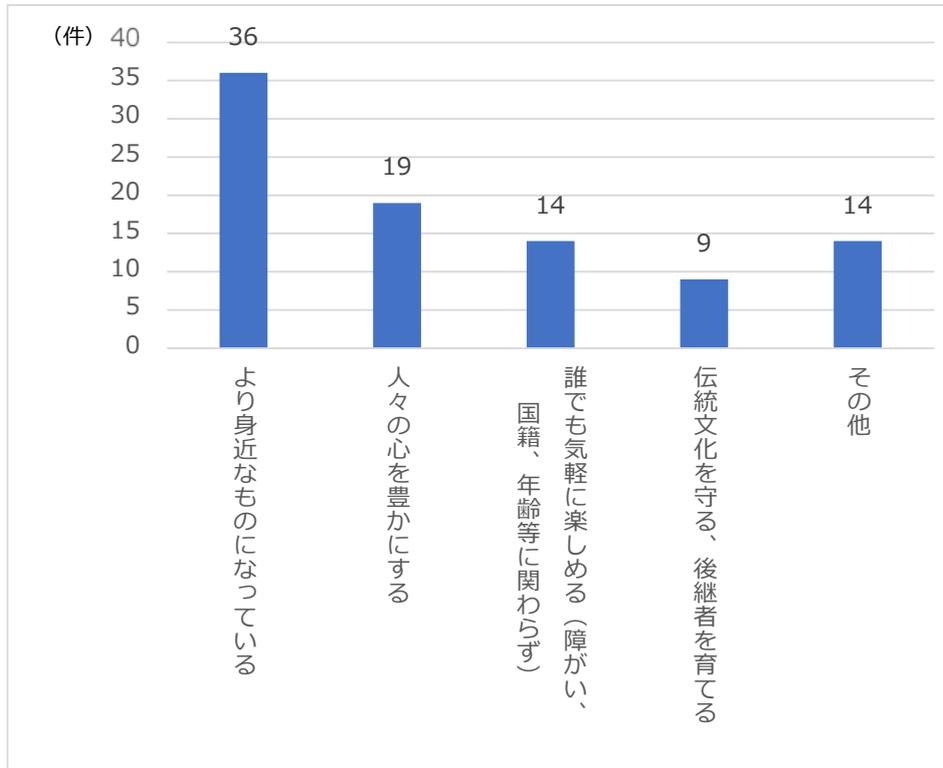
○文化芸術活動をしていて良かったこととして、「豊かな人生となった」「たくさんの仲間に出会えた」「自身の学びに繋がった」といったコメントが大半を占めた。

■文化芸術をやっていてよかったこと



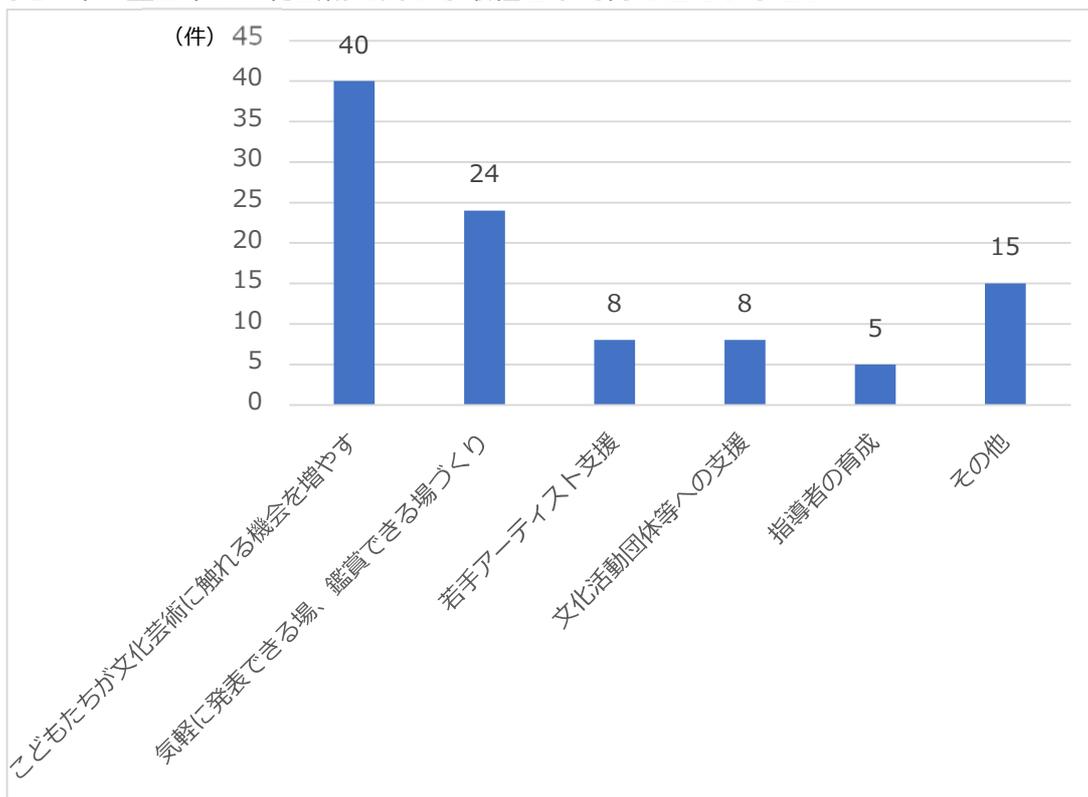
○この先 10 年の文化芸術があるべき姿として、「より身近になっている」「人々の心を豊かにする」「障がいの有無、国籍、年齢等に関わらず、誰でも楽しめるもの」といったコメントが多数あった。

■この先 10 年、社会の中で文化芸術はどうあるべきか



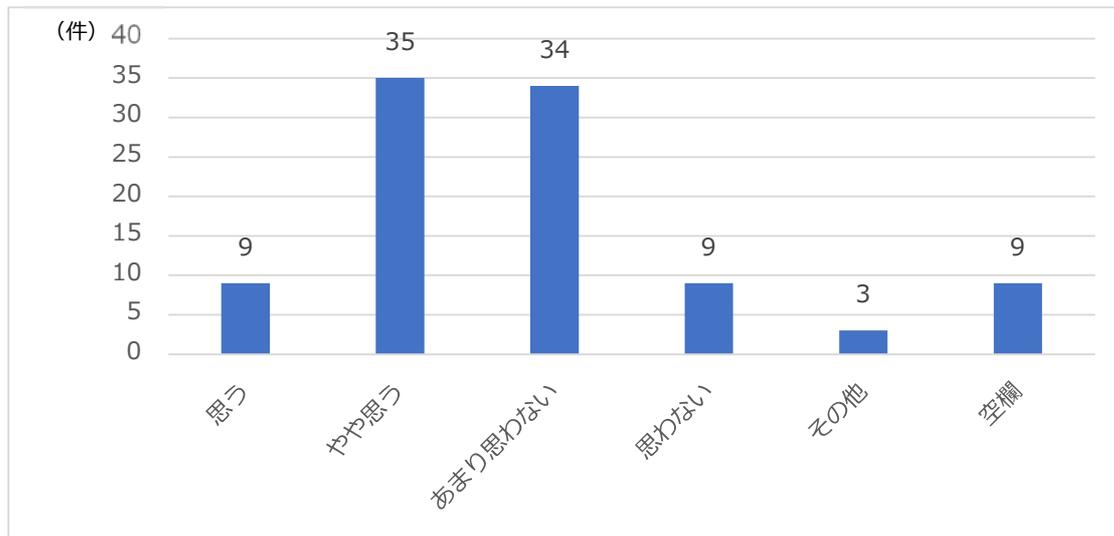
○豊田市でこの先 10 年、注力が必要と考えるものとして、「こどもたちが触れる機会」「気軽に発表・鑑賞できる場」といったコメントが多くあった。

■この先 10 年、豊田市の文化芸術に関する取組として何に注力するとよいか



○豊田市のこどもたちが文化芸術に触れられているかどうかについては、「思う」と「思わない」が半々に分かれた。思わない理由については、「機会が少ないから」という回答が大半を占めた。

■豊田市のこどもたちは、文化芸術に触れられていると感じるか



【総括】

- ・今回の調査では様々な意見を聞くために、設問の中に自由記載欄を多く設けたが、結果として、共通した回答内容が多かったことが特徴として挙げられる。長年、文化芸術活動に携わってきた文化団体の方々の貴重な回答を得ることができた。
- ・文化芸術活動をやってきて良かった点として皆一様に、「豊かな人生となった」「たくさんの仲間に出会えた」「自身の学びに繋がった」とコメントがあり、文化芸術の力が生の声で示された結果となった。
- ・別で実施した文化活動者の座談会と同様に、自身が興味を持ったきっかけは家族の影響が大きいことが分かった。**文化芸術を将来にわたり振興していくためには、こどもたちの周りの大人たちの意識醸成が重要である**ことを改めて実感できた。
- ・豊田市でこの先 10 年、注力が必要と考えるものとして、「**こどもたちが触れる機会」「気軽に発表・鑑賞できる場**」といったコメントが多くあった。
- ・そのほか、「文化芸術によって人々の心が動かされ、戦争等が無くなってほしい」といった内容が幾つかあったことや、「割引や無料券などは文化芸術の品位を落としている。本物の価値が市民に伝わっていない。活動する側もそのことを理解し観たい芸術、行きたい芸術に底上げできるよう頑張っていきたい」という内容のコメントが印象的であった。